

経営発達支援事業評価シート【平成30年度版】

Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取組

評価 A：目標以上の実績、評価 B：概ね目標に近い実績、評価 C：概ね目標の半分程度の実績、評価 D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）						本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績値	自己評価		
イベントによる交流人口	無	10,000	12,000	10,000	12,000	12,000	12,000	11,000	B	実施内容（補助金活用含む） 蟠龍まつりはステージイベントや町民行事も行われ個店の商品販売を行った。	
										もたらされた効果や課題 出展事業者の商品 P R、販路拡大に効果があった。	
										今後の対応等（補助金活用含む） 屋外イベントに関しては、天候に左右される部分もあるが、商品 P Rや販路拡大には欠かせないことから、次年度も実施する。	

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）						本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		H27	H28	H29	H30	H31	H32	実績値	自己評価		
1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること											
金融機関との連携及び情報交換	無			2回				3回	B	実施内容（補助金活用含む） 日本政策金融公庫国民生活事業旭川支店と小規模事業者経営改善貸付推進協議会において、各地域の支援状況や金融動向について情報交換を行った。また、地域金融機関との情報交換も行った。	
										もたらされた効果や課題 全国、北海道、道北地域の貸付、残高状況や各地域の支援情報を得ることができ支援能力の向上が図られた。	
										今後の対応等（補助金活用含む） 各地域の金融支援策を習得することができ、今後の事業者支援に役立たせたい。	
近隣商工会との連携及び情報交換	無			3回				8回	A	実施内容（補助金活用含む） 石北四町市場協議会において経営支援会議を開催し、支援ノウハウなどについて情報交換を行った。	
										もたらされた効果や課題 支援事例を共有することで、地区内の事業者への支援力の向上が図られた。	
										今後の対応等（補助金活用含む） 職員間で支援ノウハウの共有を図り、今後の事業者支援に役立たせたい。	
専門家との連携及び情報交換	無			2回				4回	A	実施内容（補助金活用含む） 石北四町市場協議会（比布で実施）の支援力向上研修に参加した。	
										もたらされた効果や課題 小規模事業者への支援ノウハウや情報を共有することができた。	
										今後の対応等（補助金活用含む） 本来は個者支援による専門家との連携であることから、今後対象事業者を掘り起し、積極的に活用するために検討し実施する。	
2. 経営指導員等の資質向上等に関すること											
研修会等への派遣	無	経2補2記2	経2補2記2	経3補2記1	経2補2記2	経2補2記2	経2補2記2	経2補3記1	A	実施内容（補助金活用含む） 経営指導員は全道商工会経営指導員研修、上川管内職員協議会指導員部会研修に参加、補助員は中小企業支援担当者研修、全道ブロック別商工会職員研修会、上川管内商工会職員協議会補助員部会研修会に参加、記帳専任職員は全道ブロック別商工会職員研修会に参加した。	
										もたらされた効果や課題 支援ノウハウの向上が図られた。	
										今後の対応等（補助金活用含む） 各々の資質向上及び支援力向上に向けて参加していく。	
職員会議の実施	無			50回				50回	B	実施内容（補助金活用含む） 毎週1回職員による会議を実施した。	
										もたらされた効果や課題 各々が参加した研修内容の報告までは至らず、また、巡回訪問や窓口相談等の情報共有は不十分であった。	
										今後の対応等（補助金活用含む） カルテなどを整理し、職員間で情報が共有できる体制を確立する。	
3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること											
経営発達支援計画に係る会議の開催	無	未実施		1回				1回	C	実施内容（補助金活用含む） 事業概況の説明、本年度事業の実施状況と実績報告を行い、委員と検討を行う。	
										もたらされた効果や課題 実施された事業内容が不十分なこともあり、次年度は対象事業者の掘り起しや参加者の増員を行い小規模事業者の支援に繋げる。	
										今後の対応等（補助金活用含む） 検討した内容を次年度の取組に反映させ、経営発達支援事業の実施効果を高める。	